

Outlook2016, 2019 及び365をお使いで 受信メールが届かない問題の対策法

Microsoftが提供するOffice2016、2019、Office365でのアップデートにおいて TLS 1.0 および1.1の 廃止がなされたため、一部のお使いの環境によってはOutlookでメールが正常に受信できない問題が発生しております。 この問題は、Outlook2016, 2019 及び365 のみで発生しております。

特に、上記Outlookのバージョンを使い、POPまたはIMAPを使用しかつ、SSL/TLSを有効にした場合にメールが受信できない事があります。

同様の環境によっても固有の条件によっては受信できたり受信できなかったりと様々なため、以下の方法は受信できない場合のみの回避する方法としてご使用ください。

TLS1.0及び1.1の廃止による問題が生じるサーバー

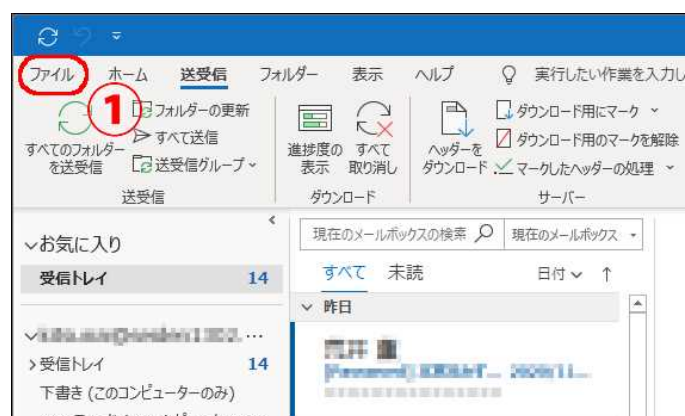
お客さまが該当するかはご契約確認書のメールソフトのサーバー設定内 の サーバー名 で確認できます

m***.secure.ne.jp	zz***.secure.ne.jp	z***.secure.ne.jp
x***.secure.ne.jp	gt***.secure.ne.jp	g***.secure.ne.jp
s***.secure.ne.jp		

※サーバー名の「****」は各プランごとに異なる数字が入ります。

ご契約確認書でご案内する一般的な接続方法の設定でご利用のお客さまは該当のサーバーであっても問題は発生いたしません。

受信メールが届かない回避方法



最初にOutlookを起動します

① 受信トレイが開きましたら、左上の「ファイル」をクリックします。

② アカウント情報が表示されますので変更する **メールアドレス** を選択します。

③ **アカウントの設定** をクリックすると更に項目が表示されますので

④ **サーバーの設定** を選択します。

↓POP設定の場合はIMAPの表示がPOPに変わります

IMAP アカウントの設定
ktsunai@seiden1261.com

受信メール ^

ユーザー名

パスワード

☒ パスワードを保存する

サーバー ポート ⑤

暗号化方法 ⑥

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール v ⑦

次へ

↓POP設定の場合はIMAPの表示がPOPに変わります

IMAP アカウントの設定
ktsunai@seiden1261.com

受信メール ^

送信メール ^

サーバー ポート ⑧

暗号化方法 ⑨

サーバーのタイムアウト →

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

☒ 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

☐ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する

☒ ユーザー名とパスワードを使用してログイン

ユーザー名

パスワード

☒ パスワードを保存する

次へ ⑩

次に受信メールポート番号を変更します **IMAPアカウント**と左上に表示(左上案内画面と同じ)の場合には

- ⑤ ポート番号を **143** に変更し、 ⑥ 暗号化方法を **なし** に設定して下さい。

POPアカウントと左上に表示のある場合には

- ⑤ ポート番号を **110** に変更し、 ⑥ 暗号化方法を **なし** に設定して下さい。

この設定が完了しましたら、⑦ **送信メール** をクリックして下さい。

次に送信メールポート番号を変更します **IMAPアカウント**と左上に表示(右上案内画面と同じ)の場合には

- ⑧ ポート番号を **587** に変更し、 ⑨ 暗号化方法を **なし** に設定して下さい。

POPアカウントと左上に表示のある場合には

- ⑧ ポート番号を **587** に変更し、 ⑨ 暗号化方法を **なし** に設定して下さい。

Outlook

アカウントが正常に更新されました

完了 ⑪

入力が完了しましたら、⑩ **次へ** をクリックして下さい。

正常に設定が変更されれば、左の様な画面が表示されます。

- ⑪ **完了** をクリックして設定が終了です。

ご不明な点がございましたらサポートチームまでご連絡をお願いします。

株式会社ドリームズカンパニー

<http://www.drcom.co.jp/maillsupport>